

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【公表番号】特表 2011-514545 (P2011-514545A)

【公表日】平成 23 年 5 月 6 日 (2011.5.6)

【年通号数】公開・登録公報 2011-018

【出願番号】特願 2010-545014 (P2010-545014)

【国際特許分類】

G 0 3 F 1/00 (2012.01)

B 4 1 C 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

G 0 3 F 1/00 L

B 4 1 C 1/00

H 0 4 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 1 月 18 日 (2012.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フレキシソ印刷版の画像化における無駄を削減する方法であって：

a) 電子的な作品ファイルを受信するステップ；

b) コンピュータディスプレイ上に前記ファイルを表示するステップ；

c) 表示されたファイルから多角形領域の組を選択するステップ；

d) フレキシソ印刷版を製造することに関して、選択された多角形領域の組に関する第 1 のコストを計算するステップ；

e) 前記選択された多角形領域の組を、圧縮された集団化ファイルに集団化するステップ；

f) 前記圧縮された集団化ファイルを前記フレキシソ印刷版上に画像化するステップ；及び

g) 圧縮されたフレキシソ印刷版を、前記選択された多角形領域の組に従って、独立したフレキシソ印刷版断片群へと切断するステップ；

を有する方法。

【請求項 2】

h) 画像化する前記ファイルの元の構造に合致させながら、前記フレキシソ印刷版断片群をキャリア上にマウントするステップ、

を更に有する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

c 1) 前記選択された多角形領域の組を変更するステップ；

c 2) 前記コストを再計算し、第 2 のコストを生成するステップ；及び

c 3) 前記第 2 のコストが前記第 1 のコストより低い場合にはステップ d) に進み、そうでない場合にはステップ c 1) に進むステップ；

を有する請求項 1 に記載の方法。